

ウ. 過去の地震活動

1923 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm（全振幅）の津波が観測された（「日本被害地震総覧」による）。この地震の発生前後、広い範囲で M7 クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。その後、領域 b 内では M7.0 以上の地震は発生していなかったが、M6 程度の地震は時々発生していた。

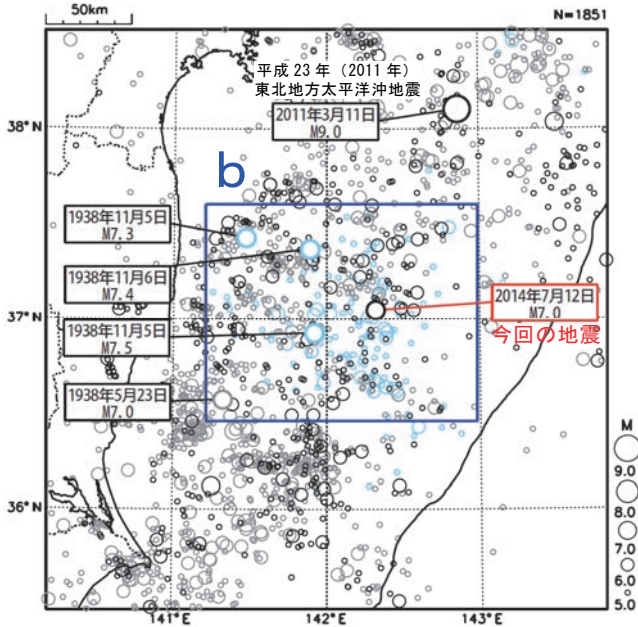


図 2-4 震央分布図
(1923 年 1 月 1 日 ~ 2014 年 7 月 31 日、
深さ 0 ~ 150km、M ≥ 5.0)

1938 年 11 月 1 日 ~ 12 月 31 日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、
その他の期間の地震を薄い○で表示

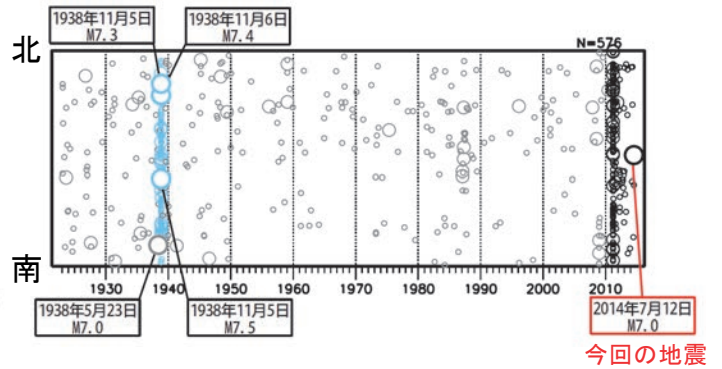


図 2-5 領域 b 内の時空間分布図 (南北投影)

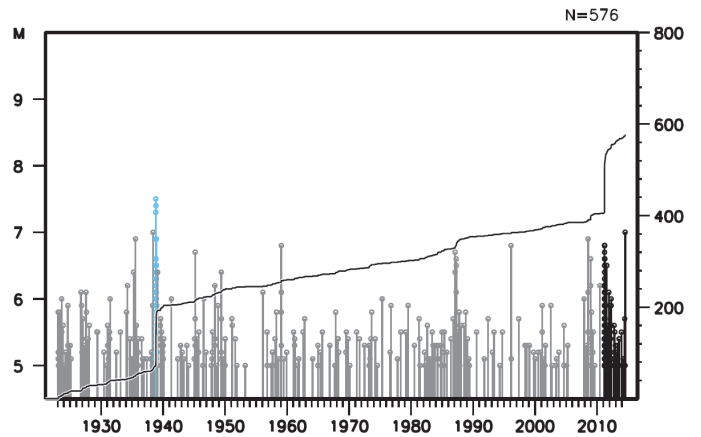


図 2-6 領域 b 内の M-T 図及び回数積算図